



ダッシュ

NPO法人目黒体育協会会報



<https://taikyou.meguro-taiiku.com/>

E-mail meguro-taiiku-kyokai@u00.itscom.net

発行編集／NPO法人目黒体育協会広報部

発行日／令和8年1月31日

〒152-0002 東京都目黒区目黒本町5丁目22番8号

目黒区中央体育館内

TEL03-5722-8088 FAX03-5734-1032

謹賀新年

『令和八年に向けての新年のご挨拶』

NPO法人目黒体育協会

会長 會田 陽久



新年おめでとうございます。

今年は、オリンピック大会の中間年となりますが、サッカーワールドカップ「北中米大会」開催が予定され、わが国は既に大会出場を決めています。また、昨年の米国野球MLBでも日本人選手の活躍には目覚ましいものがありました。

近年に至る、わが国スポーツ界の躍進には、選手の体格、運動能力の向上、競技技術の進歩などの要素が関係しているのですが、それを支えてきたのは、指導者の努力、選手育成システムの進歩充実などがあつたと思います。体育協会は、草の根的でささやかなものではありますが、傘下の競技団体のご尽力によりこのような競技成果の発展を今年も続けて行かれることを期待しております。

併せて体育協会として、中高年齢層やハンデを持った方達等、幅広い層でスポーツを楽しみ、結果として健康的な生活を維持して行ける環境が整うことを希望しております。



『年頭のあいさつ』

目黒区長 青木 英二



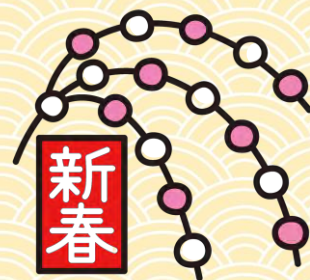
新しい年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

目黒体育協会の皆様には、平素より、区のスポーツ振興の中心的役割を担っていただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

さて、昨年は、東京で耳の聞こえない、聞こえにくいアスリートのための国際スポーツ大会、デフリンピックが初めて日本で開催されました。駒沢オリンピック公園総合運動場も競技会場となり、多くの区民がデフアスリートの活躍を目の当たりにし、障害の有無にかかわらず誰もが活躍できる共生社会への関心が高まったのではないのでしょうか。

区では、協会のご協力もいただきながら、スポーツ推進計画を令和8年3月に改定します。これまでの取組を土台としつつ、社会経済情勢やスポーツを取り巻く環境の変化に対応する新たな計画を策定していく予定です。計画を基に、スポーツの振興に一層取り組んでまいりますので、協会の皆様には、引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして希望に満ちた輝かしい年となりますことを、ご祈念申し上げます。



年頭にあたり、
NPO法人目黒体育協会の42加盟団体
から皆様にご挨拶申し上げます。

本年もよろしくお願い致します。

ドジャース大谷選手の活躍は皆さん周知のとおり。
連盟も第二第三の大谷選手を募集します。

軟式野球連盟 会長 田村 嘉健

ジュニア・シニア誰でも楽しく陸上を、仲間とも記
録に挑戦し、そして健康にもプラス。

陸上競技協会 会長 高祖 勝市

日常の稽古を通じて礼儀作法を学び、相手を思
いやる精神を育んでいきます。

柔道連盟 会長 市島 大二郎

自然に、気軽に闘いを挑み、勝ちも、負けも、自分
との戦い、感じてみませんか…。

釣魚連合会 会長 大塚 雅信

午年は力強く前に突き進む年です。今年のわん
ぱく相撲は突き進んで勝利しよう。

相撲連盟 理事長 石塚友宏

ソフトテニスの普及を目標にし、小学生より高齢
者まで幅広い活動を目指します。

ソフトテニス連盟 会長 石原 実

「丙午」の年に因み、勢いとエネルギーに満ちた活
動を通じ、剣道の普及に努めます。

剣道連盟 理事長 長澤 良治

区民の健康増進・ジュニア育成に取り組み、各体
育館で一般公開・指導を行っています。

卓球連盟 会長 沖山 幸夫

禮始禮終 破邪顕正 射裡見性 不惜身命
剛健典雅 正射正中 一射絶命

弓道連盟 会長 塩川 和典

青い空、白い雪、凜とした空気、自然に包まれた
中、技術の粋を二本の足跡に残します。

スキー連盟 会長 大信田 雅伸

バド日本代表は、新生 宮崎友花選手が活躍！
当協会も、ジュニア育成に取り組んでいます。

バドミントン協会 会長 児嶋 昇

コロナ禍を乗り越え今年目標は、会員の射撃技
術の強化に努めます。

クレー射撃連盟 会長 谷川 宏治

礼節を重んじる武道の空手道を進めることは、
学校教育にとっても発展が期待されます。

空手道連盟 会長 近藤 彰郎

高齢化社会、生涯スポーツとしてのアーチェリー
を多くの人に知って貰うべく活動します。

アーチェリー協会 会長 小野田 寛

ワールドカップイヤー！日本代表の優勝を願い、
選手一同全力で走りまわります！

サッカー協会 会長 平岡 正太郎

1つのボールを仲間と友愛を繋ぐバレーボール。
本年も発展に努めます。

バレーボール連盟 会長 松岡 一二三

ライフル射撃は小学生から高齢者まで楽しめる
競技です。是非一般公開にお越しください。

ライフル射撃協会 会長 田中 信彦

泳げない方もプールで水中歩行を始めれば、健
康と「区民皆泳」への第一歩です。

水泳連盟 会長 久保 正三郎

ミニバスケットとスペシャルオリンピックスのアス
リートへの支援と協力を継続します。

バスケットボール連盟 会長 森田 良治

「半ばは自己の幸せを半ばは他人の幸せを」考
え行動し、充実した毎日を生きて行きます。

少林寺拳法協会 会長 宮坂 講治

合気道は深くも難しくもありますが、どなたで
も始められます。

合気道連盟 会長 阿部 修

中央体育館、区民センター体育館、碑文谷体育館で大人も子供も楽しく練習しています。

なぎなた連盟 会長 加藤 れい子

更なるテニスの普及と、より良いテニス環境の提供を目指して活動してまいります。

テニス協会 会長 小澤 伸夫

打撃・キャッチボール・守備等グラウンドで熱中症に気をつけて今年も頑張ります。

ソフトボール連盟 会長 白子 君代

長い歴史のある音楽体操で体と心の健康をめぐらし音楽と共に楽しく動き更に発展します。

音楽体操協会 会長 湯澤 美樹

楽しく健康的に練習を重ね、各大会での優勝を目指しチームの団結力を高め頑張ります。

ゲートボール協会 会長 野村 好正

心と身体の均衡を養うトリム体操で、健康を獲て、元気な毎日を送れるよう、目指します。

トリム体操連盟 会長 荻野 寿一

本年もスポーツを通じ青少年の心と体の健全育成を目的に活動いたします。

スポーツ少年団 会長 深井 利彦

人生100年時代に備え健康寿命を延ばすために個人の体力に応じた練習会を開催します。

トライアスロン連合 会長 石田 尚志

今年も生涯スポーツのミニバレーと共に多くの愛好者の皆さんと楽しみましょう。

ミニバレー協会 会長 杉本 幸二

人生100年時代だからこそ健康を維持、秘訣は毎日『ラジオ体操』の継続です。

ラジオ体操連盟 会長 福永 邦昭

「初心者歓迎」年齢や技能に左右されず、誰にでも勝つチャンスのある楽しいスポーツを目指します。

グラウンド・ゴルフ連盟 会長 橋本 健三

感謝の気持ちと溢れる笑顔、「生涯スポーツ・ティーボール」で、健康な一生を。

ティーボール連盟 会長 丸山 恭市

小学生が練習や大会で「今日も楽しかった」と喜ぶ「楽しいフェンシング」を継続する。

フェンシング協会 会長 横山 勲

前進、後退、ターン。身体感覚を磨き、頭脳をフル活動させ、今年も1年歳を取ります！

ダンス連盟 会長 永田 純

当連盟は年二回、春と秋に大会を開催しています。多くの方のご参加をお待ちしております。

ゴルフ連盟 理事長 栗山 芳士

感動を呼ぶ美の流れの調和、バトンのさらなる発展、オリンピック種目入にまっしぐら Go

バトン協会 会長 木村 洋子

本年もラグビーの5つの基本理念 品位、情熱、結束、規律そして尊重を基本に普及と育成に励みます。ラグビーフットボール協会 会長 小枝 義典

皆様の健康に役立つよう心がけます。また今年も目黒区の選手が活躍できますように！

エアロビック連盟 会長 浅山 美樹

区民の方々が「健康で楽しい仲間づくりが出来ますよ」連盟の活動を通して努力していきたい。

健康体操連盟 会長 横田 由紀子

体育学習で子どもたちの体力を高め、運動への親しみ・楽しみを大切にする。

小学校体育連盟 会長 村尾 勝利

スポーツの魅力、スポーツのもつ力を発信し体力の向上に努めます。

中学校体育連盟 会長 金澤 誠

NPO法人目黒体育協会スローガン
みんなでつくろう体育協会
生きがいと健康の輪



9/7 Sun



第64回目黒区体育祭開会式を終えて

事業部長 小根澤 玲子

まだ暑さの残る9月7日(日)、目黒区立中央体育館競技場において第64回目黒区体育祭開会式が行われました。今年も昨年、一昨年と同様に盛大に、また賑やかに行うことが出来ました。

塩川和典大会副委員長の開式通告の後、大会旗の入場です。

毎年、選手宣誓をして下さる方が大会旗の先導をして下さいます。

今年は目黒区グラウンド・ゴルフ連盟の平松 修さんが先導して下さい、スポーツ少年団が少し緊張した面持ちで大会旗を手後に続けました。

式典も進み、最後はアトラクションです。今年は都立国際高校のチアリーディング部の演技です。スポーツ観戦の際、目にするのはあっても間近で観る機会がなかなかないチアリーディングを見せて頂いて、随所に「がんばれ目黒」のセリフを入れて下さったスペシャルなバージョンは、その場にいた誰もが応援していただいているような感覚になって勇気づけられたのではないのでしょうか。

最後になりますが、今年もご協力いただきました関係者の皆様に深く感謝いたします。

有難うございました。



令和7年度 スポーツフェスティバル東京

喜びの声

8月16日～9月28日に開催されたスポーツフェスティバル東京大会にて優秀な成績を収められたラージボール卓球(男子団体)と陸上競技(個人)の一言庸夫様から喜びの声をいただきました。

選手の皆様、おめでとうございます。

ラージボール卓球(男子団体) 優勝

<目黒区卓球連盟会長 沖山幸夫>

令和7年度スポーツフェスティバル東京「ラージボール卓球」団体戦優勝は春の東京都スポーツ大会女子団体準優勝に続いての栄誉です。

代表選手の皆さんよく頑張りました。おめでとうございます。

<監督 高井宏成>

令和7年度スポーツフェスティバル東京「ラージボール卓球」団体戦の部で念願の優勝を果たすことができました。



例年、優勝を目指しながらあと一步のところまで悔しい思いをしていただだけに喜びもひとしおです。決勝戦は品川区と大激戦となりましたがチーム丸となり3対2のぎりぎり勝利をもぎ取ることができました。選手の方々、またチームを応援してくれた皆様に心から感謝いたします。

来年も優勝できるよう頑張ります！！

陸上(個人) 男子Gクラス400m 優勝

一言 庸夫

毎年この季節に行われる東京都の区市町村対抗陸上競技大会『スポーツフェスティバル東京』に今年も目黒区の一員として出場させていただいた。

出場種目は70歳以上の部の400mと800mで、まず朝一番の400m。一番外のレーンだったので内側のコースの選手がどのくらい追い込んでくるかわからないため、スタートからある程度早く走る戦術を取り、バックストレートも「走れ走れ。行くしかない」という気持ちで200mを通過、ホームストレートでは逆風の中、「真夏の練習の400m坂道走で何度もイメージしたゴール前100mの全力走！」を思い起こしめいっばいの腕振り、一緒に走った65～69歳の部の選手からも逃げ切って優勝した。タイムは1分22秒36で、一昨年の5000m、昨年の800mに続き、3年連続で東京1位を達成した。ちなみにこの400mというのは16両編成の新幹線と同じ距離なので、ホームを端から端まで全力で走っているのと同じことになる。

そして、4時間半後には800mに出場、今年はどう見ても太刀打ちできそうもない選手がいる上に、スタート30分前にアップをすると400mの疲れが足にずっしりときていて「今年の800mは無理だ」とあきらめの境地での号砲。それでもなんとか「自分の走り」ができて、昨年よりは9秒60遅かったけれども3着でのゴールインとなった。この70歳以上の部は70歳になりたての選手から80歳に手の届きそうな選手、あるいは80歳以上の選手もいるのかもしれない。私もいまや70代のなかばなので実は結構な「年寄り」のほうで、レース後の控え室では多くの方々から「大会に出てくるだけで立派」と声を掛けられての帰路となった。

スポーツde障がい者交流会 ースポーツで拓く未来ー

11/3 Mon



スポーツde障がい者交流会2025年を終えて

スペシャルオリンピックス日本・東京
理事長 真壁 理

本交流会は、目黒区のみなさまのスポーツ人口の増加に寄与することを目的としています。その中で、目黒区の知的障がいのある人と私共スペシャルオリンピックス日本・東京(SON・東京)の知的障がいのある人(アスリートと呼ぶ)がスポーツを通して互いに交流し、親交を深めるともよい機会をいただいていることに感謝いたします。

今回も、目黒区立中央体育館主催、目黒体育協会及びSON・東京共催にて、また、目黒区障害者団体懇話会、碑文谷警察署、目黒区医師会、目黒区バスケットボール連盟、スポーツ広場実行委員会、ボランティアの八雲学園高等学校の生徒さんと、多くの方々のご支援の下、開催されました。おかげさまで怪我人もなく、障害の有無に関わらず、参加者全員がスポーツを楽しむ事ができました。

本交流会が開催されて既に9年が経過しておりますが、目黒区とSON・東京との交流の歴史は長く、私共バスケットボールプログラムのアスリートが、駒場体育館をはじめとする目黒区の施設などで、日々の練習に励み、前に向かって進んでおります。その間、青木区長様も私共の練習に何回か見学にお越しいただいたり、また施設使用に関しても区役所の方々との面談させていただくなど、目黒区関係者の皆様には大変感謝している次第であります。

今回の交流会も、午前のバスケットボールの部では、目黒区地域の障がい者3名、SON・東京のアスリート21名、連盟及びSON・東京コーチ16名、八雲学園の学生さん16名と共に、初心者を対象とした遊び的なゲームを行った後、白熱したゲームを楽しむ事ができました。

午後の部は、青木区長様や目黒区障害者団体懇話会の渥美会長のご挨拶の後、ボッチャとSON・東京フロアボールプログラムをSON・東京のアスリートや目黒区の、アトリエほんちょう、フードコミュニティ目黒などの地域の皆様と共に楽しみました。

本交流会が、今後も目黒区の障がい者とSON・東京のアスリートとの交流の場として継続し、障害があってもなくても共に共生する社会の構築に向けて前進させていただければ幸いに存じます。

トップアスリート競技観戦ツアー

12/20 Sat

『第94回全日本フィギュアスケート選手権大会』in 国立代々木競技場 第一体育館

目黒区スポーツ推進計画に掲げる基本目標の一つとして設定された、「みるスポーツ」の推進のため、小・中学生を対象に、国内で開催されるトップアスリートの競技観戦ツアーを実施しました。

定員50名の募集のところ、沢山の小・中学生の方から応募いただきました。本大会は冬季オリンピック代表選考にもかかわる重要な大会ということもあり、緊張感の伝わる迫力満点の観戦ツアーとなりました。



サッカー近隣地区交流会

7月、8月、11月(全8回)で「少年サッカー近隣地区交流大会」を開催し、大勢の子ども達が参加しました。7月と8月は連日厳しい暑さでの大会となりましたが、暑さにも負けない熱い戦いが繰り広げられ、保護者の方々の応援にも力が入り、砧サッカー場が大いに盛り上がりました。熱中症対策としてテントやミニプールも準備され、万全な体制で安心できる大会となりました。



9/27 Sat

親子でソフトボール大会

親子でソフトボール大会に参加して

参加者 西本 肇



ソフトボール大会では私が監督、息子が選手として参加しました。

初めて顔を合わせた子供たちが、勝利を目標にすぐに打ち解けて応援し合う姿に、スポーツの力を感じました。

決勝戦は大接戦の末、同点で終わり、最後は監督同士のジャンケンで勝敗が決定。緊張の瞬間でしたが、私がジャンケンに勝利した瞬間の子供たちの歓喜、親御さんの嬉しそうな顔は忘れられません。

親子で一緒にプレーできる貴重な経験となり、私の息子だけではなく、他のお父さんも野球が益々大好きになってくれたのではないかと思います。

何より怪我人もなく、参加者全員が笑顔で終わられたことに感謝しています。



10/15 Wed

ふれあいスポーツ教室

目黒体育協会、ティーボール連盟のスタッフの皆様へ



下目黒福祉工房 大辻由美子



この度は、砧ふれあいスポーツへお誘いいただき誠にありがとうございました。

天候も前日まで是不安定でしたが、当日はグラウンドも晴れ間が見え、過ごしやすい陽気となりました。用意して下さった美味しいハンバーグ弁当をみんなで食べ、準備体操を行いティーボールの試合に臨みました。一番嬉しかったことは、私たちのチームが逆転勝利を収めることができました。

攻撃ではヒットを打ちチャンスを作り、守備では精一杯走り、投げ、最後は疲れてしまいましたが、本当に充実した時間を過ごすことができました。

また来年も、ぜひ参加させていただきたいと思っています。

11/28 Fri

グラウンド・ゴルフ教室

「グラウンド・ゴルフ教室に参加して」

山本義彦

初めてでも安心！
丁寧に指導してくれます。

秋晴れの日、多摩川沿いにある目黒区の砧野球場で開催された「グラウンド・ゴルフ教室」に参加しました。

中央体育館に集まりバスに乗ると、皆さん道具を手にしていかにもベテランという方々ばかり。人生初のグラウンド・ゴルフに挑む私は「どうしよう」という不安な気持ちになります。しかし、到着すると初めての方が他に3人いらっしや、コーチの方を交えた4人でやりましょう、ということになり一安心。初めて手にしたスティックは、ゴルフとはかなり違いとまどいしましたが「案ずるより産むが易し」、マットの上に置いたボールを打つとちゃんと飛ぶではありませんか。

「おっ、これは楽しいかも」と思い始めたらあっという間に時間が経ってお昼休み。午後には少し欲もでてきて、一緒に回ったメンバーもみんな熱が入ります。「ホールインワン」を狙おうと頑張りましたが、あと1センチ届かず残念。ぜひ、またやりたいと思う楽しい一日でした。



この度は、誠におめでとうございます。
今後の益々のご活躍をお祈り申し上げます。

スポーツ振興に尽力し、功労が顕著な方々が表彰されました。
(敬称略)

令和7年度東京都スポーツ功労賞

個人：市島 大二郎（目黒区柔道連盟）

団体：目黒区卓球連盟

令和7年度目黒区区政功労者表彰

小川 安弘（目黒区ゲートボール協会）

瀧川 隆（目黒区ティーボール連盟）

瀧口 正義（目黒区ラジオ体操連盟）

富塚 まゆみ（目黒区卓球連盟）

川村 泰子（目黒区なぎなた連盟）

Check!

デフリンピック(Deaflympics)とは、デフ+オリンピックを合わせたもので、デフ(Deaf)とは英語で「耳がきこえない」という意味。デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人たちのためのオリンピック」です。

～ 東京2025 デフリンピック 開催 ～

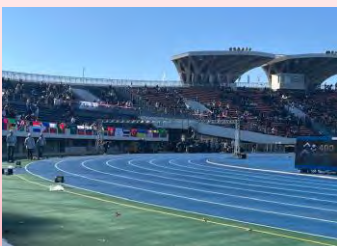
2025年11月15日(土)から11月26日(水)まで、きこえない・きこえにくいアスリートの国際スポーツ大会「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025」が日本で初めて開催されました。

1924年にフランスで開かれた第1回大会から100周年の節目にあたる今大会では、東京都を中心に福島県や静岡県で21競技、79か国・地域から約2,800人の選手が参加し、熱戦が繰り広げられました。

審査員として参加した目黒区陸上競技協会の會田 陽久様からコメントをいただきました。

デフリンピックに参加して

目黒区陸上競技協会 會田 陽久



目黒区陸上競技協会会員には、陸上競技連盟公認審判員の資格を持つ人が多数いますが、デフリンピックに審判員として参加する機会を得ました。審判員は厳密にはボランティアではありませんが、ボランティアに近い活動を行いました。

陸上競技は、主競技場が駒沢陸上競技場、練習場が大井ふ頭陸上競技場等でした。私は練習場を担当しましたが、円盤投、ハンマー投の選手の練習に立ち会いました。参加者は必ずしも多くありませんでしたが、コーチと2人で参加するケースが多く、両者の信頼関係が垣間見られ、また率直に我々に謝意を示して頂き、多少なりともお手伝いできたことを嬉しく思いました。

その他のイベント紹介

ジュニア育成地域事業
未就学児等向け事業



未就学児さんたちの運動遊び教室



楕円球を使った遊び教室

(公財)東京都スポーツ協会が主催するジュニア育成地域推進事業では、今年度、幼児期の子供が楽しみながら体を動かせる「運動遊び」の機会を提供するため、未就学児等向け事業が追加されました。当協会では「運動遊び教室」(全4回)を、ラグビーフットボール協会では「楕円球を使った遊び教室」を実施し、子ども達が楽しそうに体を動かす姿が微笑ましい時間となりました。

スポーツDAY

無料公開

令和7年10月13日

(中央体育館)

自由遊び広場



初めてのヨガ体験



親子デフ卓球体験



AED体験



ビームライフル
ピストル体験



煙ハウス体験



起震車体験

ふれあい館まつり

令和8年1月11日

(中央体育館)



Thank you

・ 一言 庸夫
・ 白石 美加

1月末現在

【個人】

・ (有) ホリイスポーツ
・ 目黒区剣道連盟

・ (株) 協栄

・ (有) タイガースポーツ

【団体】

賛助会員ご芳名

賛助会費の御礼
平素から弊協会の運営にご理解
ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
七月以降、左記の方々から賛助
会費を頂きました。
心より御礼申し上げます。
今後とも変わらぬご支援ご協力
の程、お願い申し上げます。

